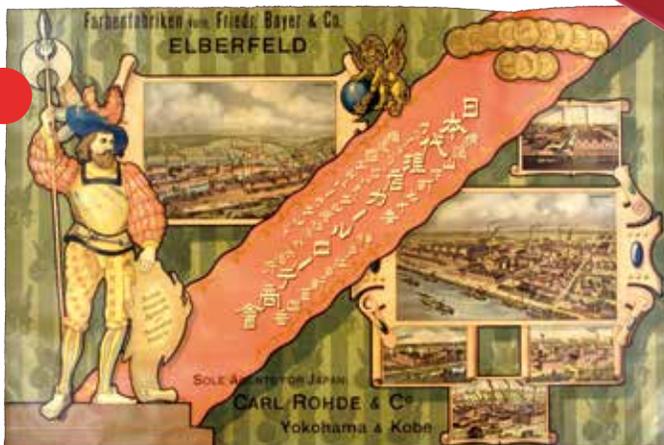


# 日独修好150年の歴史

# 幕末・明治の プロイセンと 日本 横浜



個人蔵



横浜開港資料館蔵



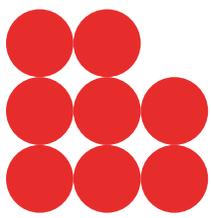
ハンブルク国立文書館蔵  
Staatsarchiv Hamburg

## Preußisch-japanische Begegnungen in der Bakumatsu und Meiji Zeit —Die wirtschaftliche Freundschaft zwischen Preußen und Yokohama

2016年 ●●●●●  
2月3日(水)~  
4月10日(日)

●主催：横浜開港資料館、国立歴史民俗博物館 ●共催：ドイツ連邦共和国大使館、横浜市教育委員会 ●協力：長崎歴史文化博物館、鳴門市（鳴門市ドイツ館） ●後援：全国日独協会連合会、東京横浜独逸学園、独逸協会連合会、横浜日独協会、朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、産経新聞社横浜総局、東京新聞社横浜支局、日本経済新聞社横浜支局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、NHK横浜放送局、TBS ●助成：ドイツ外務省、平成27年度文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

●協賛 KIRIN キリン株式会社 ANA 全日本空輸株式会社 HONDA ホンダ株式会社 kikkoman 味の素株式会社 大塚製薬株式会社 Rapport Style K.K. Steiff



李  
鴻  
生



横浜開港資料館蔵



横浜開港資料館蔵

## 横浜開港資料館 YOKOHAMA ARCHIVES OF HISTORY

●開館時間：9:30AM~5:00PM（入館は4:30まで）、ただし祝日を除く水曜日は展示室のみ夜7時まで開館（入館は6:30まで）  
●休館日：月曜日（3月21日は開館）および3月22日 ●入館料：一般200円、小中学生100円  
●旧英国総領事館 ●東急東横線・みなとみらい線日本大通り駅下車 ●〒231-0021 横浜市中区日本大通3  
●TEL.045-201-2100 ●ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

# 150 Jahre Freundschaft zwischen Deutschland und Japan

## 幕末・明治の プロイセンと 日本・ 横浜



描かれたプロイセン人  
「外国人物尽 李滌生・阿蘭陀」 1861(文久元)年頃 当館蔵

2011年は、ドイツの前身であるプロイセンと日本が通商条約を結んで150周年にあたる年であった。これを記念し、翌年から国立歴史民俗博物館では、条約締結以来の日独交流の歴史を紹介する展示が企画され始めた。そして、昨年7月から同館での展示を皮切りに、ドイツとの交流の歴史を持つ3都市の施設、長崎歴史文化博物館・鳴門市ドイツ館・横浜開港資料館でも巡回展を開催することになった。

メイン会場の国立歴史民俗博物館では、江戸時代から現代に至る日独交流の歴史が紹介されたが、当館ではスペースの関係もあり、幕末から明治初年にかぎって、通商条約締結の過程と横浜でのドイツ人の活躍を紹介することにした。開催にあたっては国内の諸機関だけでなく、ベルリン国立図書館やハンブルク国立文書館、プロイセン枢密文書館、また日本との交流に尽力したドイツ人のご子孫からも多くの資料を借用したが、いずれの資料も巡回展で初めて公開されるものである。

通商条約締結後、横浜はドイツ人と日本人が交流する場所になったが、展示開催をきっかけに両国交流の歴史の原点を振り返るとともに、日独交流の歴史に横浜が果たした役割を知っていただきたい。



通商条約締結の様子を描いた新聞の挿絵  
「イリュストラシオン」1861年6月15日号 当館蔵



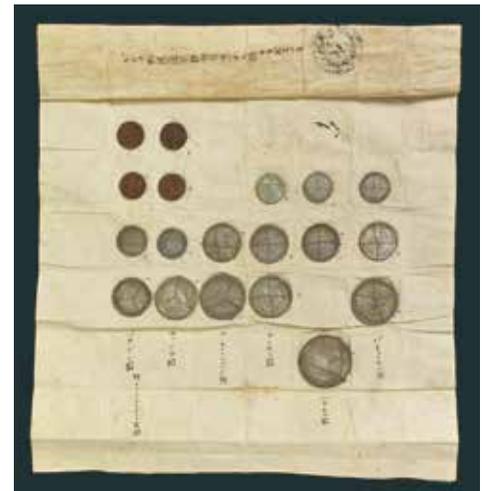
フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト像  
1861年 個人蔵 横浜滞在中にチャールズ・ワーグマンが描いたもの。

### ● 展示構成 ●●●●●●●●●●

1. プロイセン使節団の来日
2. 修好通商条約の締結
3. 国王・摂政からの贈り物
4. 江戸と横浜で
5. フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトと日本
6. 文久遣欧使節団の派遣
7. 条約を締結して
8. 描かれたプロイセン・ドイツ
9. ドイツ系商社の活躍
10. ドイツ人社会点描



シーボルト宛外国奉行柴田日向守(於パリ)書翰  
1865年11月2日(慶応元年10月5日) 個人蔵 シーボルトは、長崎に「貿易機械学校」を設立することを提案した。



ドイツ各国貨幣(プロイセンと「ドイツ列侯」の銀貨と銅貨)  
1860年代半ば 公益財団法人徳川記念財団蔵



- 巡回資料の中には、所蔵先の貸出規則などにより展示できなかった資料もあります。
- また資料保護のため、会期中途中で展示資料を入れ替えます。ご了承ください。

- 東急東横線・みなとみらい線「日本大通り」駅③番出口から徒歩2分
- JR「関内」駅(南口)、市営地下鉄「関内」駅下車徒歩約15分
- JR「桜木町」駅から市営バス「日本大通り」駅県庁前・「大棧橋」下車徒歩1分
- 周遊バスあかいくつ「日本大通り」(港の見える丘公園行き)下車徒歩3分

### ◆ 次回展示予告 ◆

## 大岡川河口部の変貌 (仮称)

2016年4月15日(金)～7月18日(月・祝)